

## 外装タイル接着剤張り 接着試験判定ソフト「接着判定士」概要

---

(一社)全国タイル業協会

### 【目的】

- ・外装タイルの接着剤張り施工時の、タイル引張試験における合否判定の基準となる「破壊位置の面積割合（以下、割合）」の判定精度向上および結果の信頼性向上による品質確保に向けた画像判定ソフトを開発。

➔ **外装タイルの品質確保、施工性の向上。**

### 【概要】

- ・基本処理：カメラ撮影した試験体画像の画面上での明るさ（明度）をもとに、
  - ① 破壊位置（タイル／接着剤／下地など）の領域を切り分ける。
  - ② それらの面積割合および合否結果を算出する。

### 【主な機能】

- (1) 撮影画像からの必要な検査領域（タイル側／壁側）のみを切り出す。
  - ⇒タイルの四隅をマウスクリックすることで切り出し。
  - ⇒斜めから撮影しても、タイル寸法入力により正しい縦横比へ自動変換。
- (2) 画像の明るさ（明度）をもとにした二値化（明るい領域と暗い領域の2分割化）。
  - ⇒明るさの基準値を調整することで、複数層の破断位置を分割可能。
  - ⇒マウスクリックにより色を塗ることで、破断位置を確定。
- (3) 判定フローに必要な破断位置モードを自動算出。
  - ⇒引張強度を入力することで、日本建築学会 JASS19（陶磁器質タイル張り工事）の判定フローに基づき合否を自動判定。
- (4) プロセス検査モードによる、タイル裏面への接着剤の接着率の自動算出及び合否の自動判定。